

# 環境省の政策分野一覽

1971年に、公害対策に端を発して設置された環境庁。時代の流れとともに、課題が変化するに伴い、今日では地球温暖化対策や自然環境保全、循環型社会の構築など、そのミッションは多岐に渡ります。



## 総合環境政策

環境基本計画の策定等環境の保全に関する基本的施策を行い、環境教育、環境アセスメント、研究・技術の推進。



## 大気環境・ 自動車対策

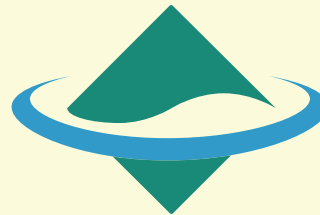
大気汚染・騒音・振動・悪臭対策、放射性物質による環境汚染のモニタリングによる国民の健康保護及び生活環境の保全。



## 地球環境・ 国際環境協力

地球環境保全に関する基本的な政策の企画、立案及び推進を図り、開発途上地域に対する環境協力を推進。

Since 1971



環境省



## 環境再生・資源循環

福島第一原発事故による放射性物質汚染への対処、3Rや適正処理を推進。



## 自然環境・ 生物多様性

それぞれの地域に応じた自然環境の保全、生物多様性の保全や野生生物の保護及び管理、国際的取組の推進。



## 水・土壌・地盤・ 海洋環境の保全

水環境の保全に向けた総合的な施策、土壌汚染の防止や、農薬の安全評価、土壌・地盤環境の再生への取組。



## 保健・化学物質対策

化学物質による環境汚染に起因する人の健康や生態系に対する影響を未然に防止する観点から、総合的な施策を展開。



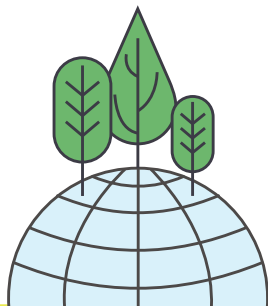
## 地方環境対策

全国8ブロックの地方環境事務所を中心として、地域の実情に応じた機動的かつきめ細かな環境政策を展開。



# 環境・経済・社会の諸課題

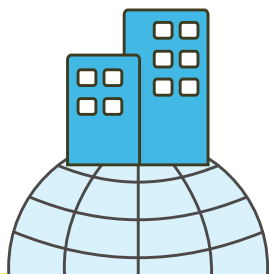
現在抱えている環境問題は、人類のあらゆる社会経済活動から生じ得るもので、  
環境・経済・社会の諸課題は密接に関係しています。



## 環境の課題

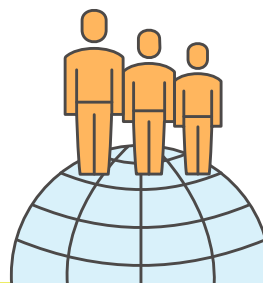
- 温室効果ガスの大幅排出削減
- 資源の有効利用
- 森林・里地里山の荒廃、野生鳥獣被害
- 生物多様性の保全 など

相互に  
連関・複雑化



## 経済の課題

- 地域経済の疲弊
- 新興国との国際競争
- AI、IoT等の技術革新への対応 など



## 社会の課題など

- 少子高齢化・人口減少
- 働き方改革
- 大規模災害への備え

環境政策による環境・経済・社会課題の同時解決が必要



# 環境と成長の好循環のために

脱炭素化

災害に強い  
まちづくり

人口減少・  
高齢化対策

旧来の資源配分を変化させつつ、イノベーションの創出

## 「地域循環共生圏」を創造

地域が自立し誇りを持ちながら、他の地域とも有機的につながることで  
国土の隅々まで豊かさが行き渡る

SDG s の達成  
(持続可能な開発目標)

多様な  
ビジネスの創出

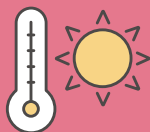
地域課題の解決

# 「環境と成長の好循環」のために

世界が向かうべき方向性をしっかりとリードしていくためにも、  
地域循環共生圏の創造をはじめとした環境政策により、  
「環境と成長の好循環」の実現を図ってまいります。

1

気候変動対策



2

海洋プラスチック  
ごみ対策



3

地域循環共生圏の  
創造



4

東日本大震災  
からの復興



5

資源循環政策



6

生物多様性の  
保全



7

各種環境リスク  
低減のための  
取組

